

注文扱い 9月14日〆切→9月23日搬入予定

人文書ご担当者さま

著●関水徹平

# 「ひきこもり」経験の社会学

四六判上製 / 400頁 / 定価：本体 3,600 + 税 / ISBN978-4-86528-156-9 C0036

医療化の視点を取りこぼし続けてきたひきこもり問題の社会的様相が浮かびあがる。若い研究者の真摯な好奇心と学問的誠実さのみが可能にする、ひきこもりの新しい物語がここにある。

## —— 斎藤環氏推薦!!

(精神科医)

物語は自由につくり出せるものではなく、その人の生活史的に規定された状況において、その人が本当に信じられる生き方として見いだされなければならない。この意味で、本章で考察した「ひきこもり」経験とは、信じるに足る真実の物語を見いだす模索のプロセスである。(本文より)



二〇一六年九月内閣府発表「ひきこもり」推計五十四万人  
七年以上が急増。いま読まれるべき一冊

[目次]

序章 本書の主題と構成

第一章 「ひきこもり」経験と〈問い〉

補論Ⅰ カテゴリーと主体化

第二章 戦後日本と「ひきこもり」問題

補論Ⅱ 「ひきこもり」の語られ方

第三章 状況と自己アイデンティティ

補論Ⅲ 「ひきこもり」支援を考える

第四章 「私」たちの人生の物語

補論Ⅳ 「生きることへの意思」再考

終章 「社会」を見いだす

引用・指示文献一覧

索引

## ひきこもり研究の 新たな旗手による挑戦

関水徹平（せきみず・てっぺい）1981年生まれ。早稲田大学文学学術院助手、同非常勤講師を経て現在立正大学福祉学部専任講師。

**左右社**

150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-7-6 金王アジアマンション 502  
TEL 03-3486-6590 / FAX 03-3486-6584

貴店印 〈注文扱〉   月 日 部 様	斎藤環推薦！ひきこもり研究の新たな担い手による渾身の一冊  <h1>「ひきこもり」経験の社会学</h1>  四六判上製 / 400頁 / 定価：本体 3,600 + 税 / ISBN978-4-86528-156-9 C0036
---------------------------------	--

ご担当

様